MY22 Top Fuel FAQ

旧モデルとのフレームの変更点は？
2022 Top Fuelは、さらにトレイルカテゴリー寄りとなり、リアに5mmのトラベルを追加し、よりバランスのとれた前後120mmのトラベルとなりました。

ジオメトリーの変更点としては、ヘッドアングルを67.5度から66度へと寝かせ、シートアングルを75度から76度へと立たせ、リーチが長くなりました（10mmほど、フレームサイズによって異なります）。

アルミ製を含むすべてのモデルにダウンチューブ内蔵ストレージが装備されました。また、全モデルのシートチューブ径は34.9mmとなり、より丈夫なドロッパーポストに対応します。またフロント三角内の完全にガイドされた内装ルーティングがメカニックの皆さんに好評です。

また27.5インチホイールを履くXSサイズが追加され、Top Fuel はより多くのライダーにフィットするようになりました。これは2022年は9.7モデルのみとなります。

採用する**Knock Block** のバージョンは？
2022 Top FuelはKnock Block 2.0を採用し、72度の回転半径となりますが、取り外すこともできます。

スタンドオーバー高を下げるため曲がったトップチューブを使うサイズは？
XSとSのサイズで、トップチューブがわずかに曲がっています。

どのフレームサイズもウォーターボトルを取り付けられる？
はい！Sサイズは20oz（約600ml）のボトルに最適です。XSはボントレガーの15oz（約450ml）ボトルにのみ対応しています。

どのフレームサイズも採用するホイールサイズは同じ？
Sサイズ以上は、転がりの速い29インチホイールを使用します。XSサイズは、フィットと操作性に優れた27.5インチホイールです。

最大タイヤサイズは？
29 x 2.5インチ（XSは27.5 x 2.5インチ）です。

他のホイール/タイヤサイズにも適合する？
いいえ、ホイールサイズの変更はお勧めできません。

ドロッパーポストの挿入長は？
XS – 205mm; S – 245mm; M – 270mm; ML – 285mm; L – 300mm; XL – 320mm

ボトムブラケットの仕様は？
BSA 73mm ねじ切りです。

スピンドルが**30mm**径のクランクには適合する？
はい、正しいBBを使用すれば可能です。

チェーンラインの仕様は？
新型Top Fuelは約55mmのチェーンラインでの設計です。

最大チェーンリング歯数は？ 最小チェーンリング歯数は？
最大-36T（オーバルリング-34T）、最小-28Tです。

チューブレス化できる？
はい！すべてのモデルに、バルブ、リムストリップ、シーラントを含むチューブレス化に必要なもの一式が付属します。

アクセサリーマウント（キックスタンド、ラック、フェンダー、ライト）はある？
いいえ、ありません。しかし、とても便利なストレージがあります。

フォークアクスルからクラウンまでの長さとトラベルは？
最大トラベルは130mm、アクスルからクラウンまでの最大距離は、XSの27.5インチフォークでは522mm、S-XXLの29インチフォークでは541mmです。

Mino Linkはどのポジションで出荷される？
ローです。またMino Linkの取り付け位置は、新たにボトムショックの取り付けボルト部になりました。

リアショックを市販品に交換するのに必要なハードウェアのサイズは？
アッパー（トラニオン）がM10×1.0、ロワーがM8×1.25×30mmです。

どのアフターマーケットショックに対応する？
以下の適合を確認しています:
RockShox: Deluxe、Super Deluxe、SID Luxe
Fox: Float DPS、DPX2、Float X
その他はフルトラベルでのクリアランスを確認してください。

ISCG マウントはある？
はい、ISCG 05 マウントを2つ搭載しています。

リアブレーキマウントのタイプは？ 最大ローター径は？
160mmダイレクトポストマウント、180mmまで対応可能です。